



みなみっ子



令和6年6月24日(月)

南城市立大里南小学校

文責 校長 竹下晴康

学校教育目標

〇かしこく

〇やさしく

〇たくましく

第6号

平和集会

大里南小学校では6月は「平和月間」として学校全体で平和学習に取り組んでいます。取り組みは以下のとおりです。①図書館：「パネル展示・戦争遺物展示」 ②6年生平和新聞 ③大里南小学校願いの鶴作成 ③校長講話「命どう宝」 ④平和メッセージ（平和学習を終えて、これから自分にできることのテーマでメッセージを書き、掲示する）6月21日（金）には「平和集会」として講師をお招きし、平和についてご講話頂きました。

1年～4年生 講師：堀江 文子さん

5冊の本を紹介しながらブックトークの形で話し頂きました。どの本も児童の実態に合いつつ、その当時の様子をよく描いた本でした。児童は今の自分と比べるように真剣に聞いていました。堀江さんの「戦争とは昔話ではありません。いま世界中で起こっていることです」という言葉に、平和への願いが込められていました。

5・6年生 講師：具志堅美千代さん

ご自身が聞き取りされた戦争体験者の話を中心にご講話下さいました。プレゼンを使わず、言葉だけで伝えるお話は児童にとって自分の頭の中で体験者に思いを馳せる時間となり、高学年らしい学びの場となりました。戦争体験者が持つ「記憶の傷」の重さと今を生きている私たちの使命の重さを改めて考えさせられました。

おはよう南っ子大会

運営委員会の発案で全校でのあいさつ運動「おはよう南っ子大会」が6月10日より始まっています。この運動は、南小をあいさつ一杯の学校にしたいという運営委員の願いから生まれたもので、企画、運営はすべて子供たちが行っています。学年毎に1週間、場所を決めてあいさつ運動を行います。毎週金曜日に一週間のあいさつの結果を放送し、「あいさつが上手で賞（1クラス）」と「個人賞（各クラス1人）」を決定しています。運動がスタートして、正門はとても賑やかです。子供たちの自主的な活動が今後とも広がっていくことを期待しています。



沖縄県学力定着状況調査（学びのたしかめ）

6月18日（火）に沖縄県学力定着状況調査（学びのたしかめ）が行われました。これは「児童一人一人の学力の把握をするとともに、学校における授業改善の充実を図る」ことを目的に行われるものです。対象は4年生、5年生で教科は国語と算数の前学年までの内容が出題されます。一問一答式の問題ではなく、複数の資料を関連づけて考える問題や内容や文字数の指定された作文など、回答するのに粘り強さや総合的な学力が必要とされます。今、必要とされる学力の定着が問われる内容となっています。

